

令和7年度 第2回学校運営協議会 議事録

校名	大阪府立福泉高等学校
校長名	吉村 宏美

開催日時	令和7年11月6日(木) 14:15～15:45
開催場所	大阪府立福泉高等学校 校長室
出席者(委員)	牧野浩二委員 佐野将哉委員 井上雅史委員 伊波節子委員 猪尾幾代委員
出席者(学校)	吉村校長 澤田教頭 五味事務長 西川首席(生活支援部長) 高木首席 奥本教諭(進路指導部長) 梅田教諭(教務部長) 守屋教諭(第3学年主任) 越智教諭(第2学年主任) 浅田教諭(第1学年主任)
傍聴者	なし
協議資料	令和7年度の取組み状況について 各分掌・事務室等の取組み状況について 各学年からの報告について
備考	

議題等(次第順)	
<p>1. 校長挨拶</p> <p>2. 会長挨拶</p> <p>3. 令和7年度の取組み状況</p> <p>1) 令和7年度学校経営計画の進捗状況について(校長より)</p> <p>2) 今年度の取組み状況について(各分掌等より)</p> <p>3) 各学年の近況等について</p> <p>4) 閉校に向けた取組みの進捗状況</p> <p>5) 令和8年度採択教科書について</p> <p>6) その他</p>	
協議内容・承認事項等(意見の概要)	
<p>(1) 実施要項第4条(保護者からの意見)に係る報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会議開催までの意見なし <p>(2) 総合的な探究の時間の見学会について (委員からの意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業を見学し、生徒の心をつかむことは容易ではないと感じたが、興味・関心を引くための工夫が見られた。 <p>(3) 令和7年度学校経営計画の進捗状況について (校長からの説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福泉スタイルについて、「指導」はある目的や方向へ教え導くこと、「支援」は力を貸して助けることであると周知した。 ・1クラス平均22.3人の学級編成を実施し、丁寧に寄り添う時間を確保するとともに、落ち着いた授業環境を醸成した。 ・可能な限り短期間で出席停止を終えられるよう、懲戒に関する申し合わせ事項の改訂を進めている。 <p>(委員からの意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・謹慎期間中に課す課題については、どのような内容のものを与えているのか。 <p>(上記質問への回答)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒一人ひとりの実情に応じた課題を個別に用意している。また、必要な生徒にはコグニティブ・トレーニング等も実施している。これらは学力の向上や生活全般の向上につなげることを目的としている。こうした取組みを進める中で、生徒と教員が話す時間が増えた点もよい成果である。 <p>(4) 今年度の取組み状況について (各分掌・各学年・事務室からの説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活指導基本方針の見直しを進めている。 ・Safety Bicycle 推進校として、生徒会はアリオ鳳で実施された「チャリヘルコレクション」や浜寺公園で開催された「おおさか交通安全ファミリーフェスティバル」に参加した。 ・一次の学校斡旋就職希望者が減少しており、例年より二次が多くなる見込みである。 ・2年生は一般社団法人ハツシャダイソーシャルと連携し、「なぜ学び、なぜ働くのか」をテーマとした講演会を実施した。 ・閉校に向けて、ドローンを用いて校舎から生徒が手を振る様子やグラウンドでの人文字撮影を行った。 	

次回の会議日程	
日時	令和8年2月18日(水) 午後実施予定
会場	大阪府立福泉高等学校 校長室